

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	須坂市文化会館	所在地	長野県須坂市墨坂南4-5-1						
施設分類	市民文化系施設	所管課	文化スポーツ課						
財産区分	行政財産	延床面積 (m²)	6937.21						
居住誘導区域	○	防災関連施設	○						
設置根拠	須坂市文化会館条例	設置の目的・経緯	市民文化の振興と福祉の増進を図るため		交通アクセス	須坂駅から車で5分			
事業内容	公演の開催、施設の貸し出し等	貸付の有無	有						
管理運営の状況	指定管理	委託内容	施設の管理運営業務						
備考（その他特記事項）									

2 建物の状況

階数 (主たる建物)	地上	2階	地下	1階	建築面積		延床面積	6,937.2		
構造 (主たる建物)	SRC造		建築年度 (主たる建物)		1991年度	築年数 (主たる建物)	34年			
取得価格	3,105,380,880		耐震化の状況			○				
帳簿原価	3,112,184,880		バリアフリー対応			正面入口スロープあり、点字ブロックあり				
減価償却累計額	1,913,115,588		省エネルギーの対応状況			照明LED化				
老朽化率	61%		施設の劣化状況							

3 施設コスト

費用		2022	2023	2024	3年間の平均値
	人件費				
	委託料	0	495	2,458	984
	光熱水費				
	維持補修費	547	579	1,448	858
	減価償却費	64,157	64,157	64,157	64,157
	指定管理料	95,750	95,750	101,767	97,756
	その他	14,185	14,178	4,554	10,972
費用合計		174,639	175,159	174,384	174,727

収入	利用料等収入	9,184	10,847	9,072	9,701
	国庫補助金等収入				
	その他				
収入合計		9,184	10,847	9,072	9,701

収支	-165,455	-164,312	-165,312	-165,026
利用者一人当たりコスト	3.79	3.06	2.61	3.08

修繕履歴	金額		内容	
改修履歴	金額	31,130	内容	2019年度 耐震（非構造部材）・長寿命化工事設計委託
	金額	339,620	内容	2020年度 耐震（非構造部材）・長寿命化工事
	金額	1,004,580	内容	2021年度 耐震（非構造部材）・長寿命化工事(継続)
今後10年間での大規模改修費用	音響設備出力系改修工事115,390千円			

4 施設利用状況

利用対象					
開館時間	平日	午前 9 時から午後10時まで			
	休日	午前 9 時から午後10時まで			
休館日	毎週月曜日（月曜が祝日の場合はその翌日） 12月29日から翌年1月3日				
駐車場の有無	有				

	2022	2023	2024	3 年間の平均値	平均と2023の比較
年間利用者数	46,096	57,194	66,767	56,686	118%
年間利用可能人数					
利用率					
(参考) 年間目標利用人数					
年間利用日数		202	209	206	
年間利用可能日数		271	268	270	
稼働率	#DIV/0!	75%	78%	76%	

公共施設評価結果シート

施設名	施設名称	須坂市文化会館
-----	------	---------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）
	合計	-2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
貸館利用率	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	合計	4	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率 【B】パターン	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	B	1	50%以上75%未満
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
これまでの改修履歴	C	1	必要な改修がある程度行われている
	合計	5	

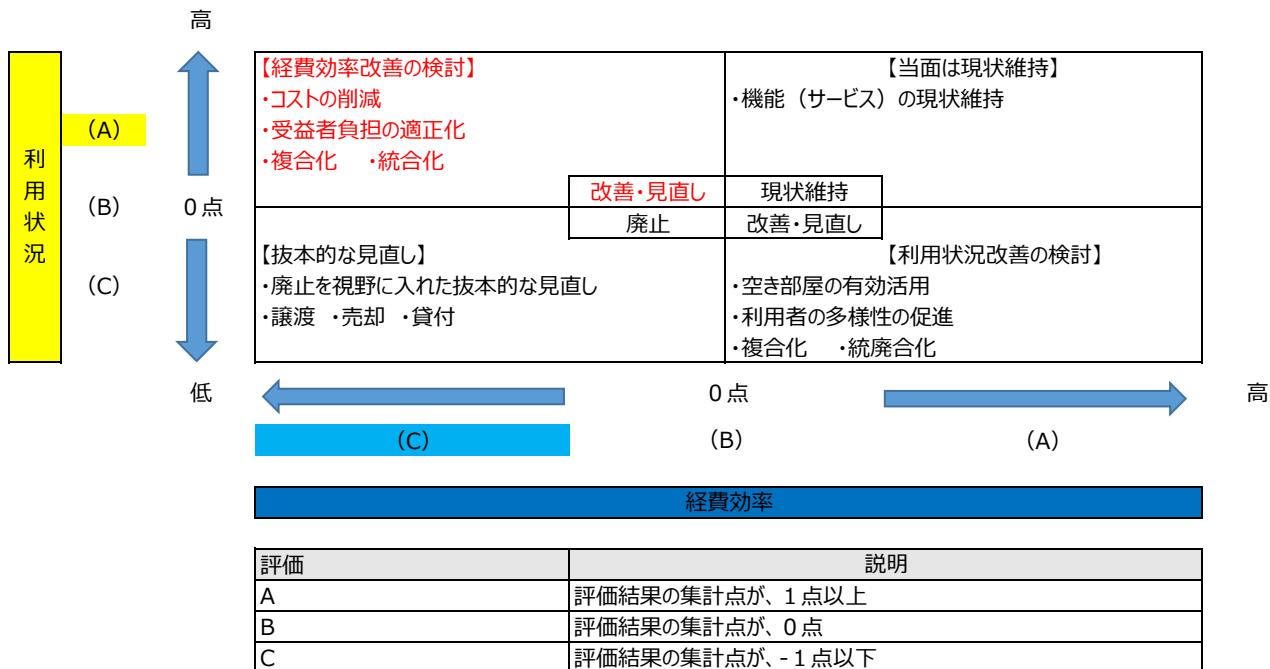
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴（P）	A	2	必要な改修が十分に行われている
	B	1	必要な改修がある程度行われている
	C	-1	必要な改修が十分には行われていない
	D	-2	必要な改修が行われていない

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	-2
縦軸	必要性による評価	4
	合計点数	2

【経費効率改善の検討】



3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方向性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	5	横軸
縦軸	必要性と経費効率からの評価	2	縦軸
	合計	7	

【当面は現状維持】

